

令和6年度 横浜市社会教育コーナー 管理運営報告書

事業対象施設:横浜市社会教育コーナー 横浜市磯子区磯子 3-6-1-1

事業期間:令和6年4月1日～令和7年3月31日

管理運営団体:特定非営利活動法人 夢・コミュニティ・ネットワーク

1 生涯学習・地域活動団体へ安全・安心な場の提供

(1)開館日数:345 日

休館日(原則毎月第1月曜日&年末年始 全20日)

(2)利用率・利用人数・利用コマ数(別紙:利用状況年間報告書)

(3)登録団体数:365 団体(令和7年3月31日現在)

分野	登録数	分野	登録数	分野	登録数	分野	登録数	分野	登録数
テニス	116	ダンス	37	合唱	34	絵画	17	市民活動	16
楽器演奏	15	太極拳	15	体操	11	読書・朗読	10	自治会・ 管理組合	11
健康福祉	11	外国語	9	子育て支援	7	青少年育成	7	卓球	5
手工芸	6	俳句・短歌	5	書道	5	多文化共生	4	生け花・フラワー アレンジメント	4
ヨガ	3	演劇	2	歴史文学	1	武道	1	ゲーム	1
詩吟	1	その他	11						

利用者・団体の変化

- ・全体の登録団体数は令和5年度356団体から365団体に増えている
- ・新規利用登録団体総数は60団体(令和5年度は61団体)うち、27団体がテニスの団体(令和5年度は37団体)
- ・合唱、絵画、子育て、健康福祉、卓球等、多様な活動団体が新規に団体登録し、活動を開始している

(4)その他

- ・スポーツ広場(区役所側)フェンス工事8月8日
フェンス不具合のため6月19日～8月13日までスポーツ広場の利用を休止した

2 施設の防災・防犯対策

(1) 緊急時の対応

- ・施設内で地震が起きた場合を想定し、磯子消防署の指導のもと利用者に初期対応、館内から UR 公園へ脱出するまでの誘導を行った
- ・その後、無印良品の企画で利用者に防災のためのローリングストックについて学び、フリーズドライのスープを試食した。消防訓練と防災:11月12日
- ・事務所内にある AED について、その取扱い方を消防署職員から 2 グループに分かれて指導を受けた。人形を使い、実際に救急法の訓練を行った。消防訓練:6月3日

(2) 施設内の消火器設置場所、避難をする際の非常灯の場所は日々の業務の中で確認している。

(3) 協栄美装による消防施設設備点検(5月13日) 消防署への報告(6月24日)

(4) 「内水ハザードマップ」では1時間約150mmの雨で内水氾濫が起った際、2cmから20cmの道路冠水相当となることがわかっている。浸水時や地震の際の避難場所は磯子区役所となる。また、地域防災拠点は森東小であることをスタッフ全員で地図を用いて確認している

(5) 窓口にある AED バッテリー交換(7月31日)

3 生涯学習・社会教育に関する相談・コーディネート・情報提供

全相談件数(72件)

4月(6件), 5月(6), 6月(5), 7月(6), 8月(6), 9月(5), 10月(7), 11月(6), 12月(4)
1月(4), 2月(6), 3月(11)

- ・窓口に来て何かやってみたい、始めたいという方が立ち寄り、掲示物を見たり会員募集のチラシを見ることが増えた。掲示物を見ている方に声をかけ、どのような活動を探しているのかを伺い、団体やサークルの紹介、イベント・講座等の情報提供を行っている
- ・生涯学習文化財課の出前研修では中区に2回出向いた。研修では職員が課題と感じている内容を取りあげ、ワークを行いながら職員同士で話し合い、市民の主体性を育むためのスキル向上に取り組んだ

4 社会教育コーナーの評価・検証

(1) 利用者アンケート(別紙「令和6年度横浜市社会教育コーナー利用者会議報告書」参照)

- ・利用者にとって、より快適な施設となることを目的に、利用者の意見を聞く「利用者アンケート」を実施。
- ・社会教育コーナーの運営も3年目となり、アンケート提出数も前年度の202件から、322件と大きく増やしており、顔の見える関係ができてきている
- ・結果についてはグラフにまとめ館内に掲示した
- ・窓口での対応については「わかりやすい」「対応が良い」が91%と引き続き高い評価を得た
- ・利用する手続きや予約方法については、62%が「現状のままで良い」であった。同時に、インターネットで予約を希望する意見も増加し、全体の11%に上った

- (2) 事業や講座実施の最後に受講者に向けてアンケートを取り集計している。講座開催を何で知ったか、講座やイベントの感想、居住区、どのような講座があると良いか等、ニーズ把握の情報源とした
- (3) 窓口に「ご意見箱」の設置。施設利用の点検確認票に職員への連絡事項の記入欄を設け、常に利用者の意見を受け取れる環境を設けている
- (4) 利用者に活動を継続するために工夫していることや、メンバー間の連絡方法などを質問し、「桜の花びら」型の用紙に記入してもらった。それを桜の花に見立て掲示し、多くの利用者に見てもらった。84 件

5 業務に関する研修

(1) 施設の管理運営に関する研修

- ・防災実習訓練: 全員参加 実施日: 6 月 3 日 ・救命救急訓練: 全員参加 実施日: 11 月 12 日

(2) 個人情報保護に関する研修 実施日: 4 月 8 日

(3) 生涯学習、社会教育等に関する研修

- ・横浜市教育委員会 市民活動・地域活動 新任者研修 説明(4 月 25 日)
- ・横浜市教育委員会 市民局 各区市民活動支援センター機能強化事業 全体研修 参加(5 月 30 日)
- ・神奈川県教育委員会「社会教育担当者コース」学習プログラム 受講(7 月 10 日)
- ・横浜市教育委員会社会教育研究会 参加 (9 月 25 日)
- ・横浜市教育委員会生涯学習支援研修2「地域課題に取り組む講座デザイン」参加(令和7年2月12日)
- ・横浜市教育委員会社会教育研究会 参加(12 月 19 日)

出前研修等の実施

- ・横浜市南区 みなみラウンジ職員研修 (6 月 4 日、26 日)
- ・横浜市教育委員会 中区出前研修 (1 月 22 日、3 月 10 日)

視察と懇談会

- ・山梨県南都留郡 忍野村教育委員会(南都留地区社会教育担当者会) (11 月 26 日)

社会教育実習生の受け入れ

- ・法政大学政治経済学部 4 年生 全 9 回、40 時間

内容: 社会教育について、いそご区民活動支援センター見学、いそご多文化共生ラウンジ、夢ひろば(子育て支援)、夢たま(高齢者支援)等での活動体験、社会教育士講座への参加、若者講座の企画等実習生の企画運営講座「Z世代、集まれ! ~推しごとでつながろう~」: 実施(2 月 8 日)

- ・東京福祉大社会福祉学科 4 年生 -2 日間

内容: 社会教育について、いそご区民活動支援センター見学、いそご多文化共生ラウンジ、夢ひろば(子育て支援)、コミュニティステーション夢まる(高齢者支援)等での活動体験

保守管理維持管理報告書

業務	頻度		備考	実施日・結果等
設備建物維持管理 (建築・電気・消防設備)	8 回／月	管理者点検	職員による点検	別紙「管理者点検」のとおり
	4回／年	定期点検	業者による点検 消防法上必要書類一式 点検及び館内点検	別紙「設備点検報告書」の とおり
空調設備の清掃	6 回／年	定期点検	業者によるフィルター掃除・ 点検	別紙「定期清掃作業報告書」の とおり
第一種特定製品点 検(空調設備)	4回／年	定期点検	室外機、室内機	別紙「簡易点検チェックシート」 のとおり
自動ドア点検	2 回／年	定期点検	自動ドア専門メンテナンス	4月 8 日:各部清掃、締付け 10 月7日:各部清掃、締付け
自動火災報知設備 点検票	2 回／年	定期点検	専門メンテナンス	5 月 13 日、11 月11日 異常なし
防火対象物点検	1回／年	点検	消防法上必要書類一式点 検及び館内点検	11月11日 異常なし
清掃業務	通年	日常清掃	シルバー人材職員およびス タッフによる各部屋とトイ レ・回廊等の清掃	
	1回／ 2 か月	定期清掃	業者による清掃:床ワック ス、網戸、ガラス、換気扇等 中心	4 月8日、6 月3日、8 月5日、 10 月7日、12 月2日、2 月3日 別紙「定期清掃作業報告書」の とおり
	6 回／年	定期点検	業者によるフィルター掃除・ 点検	別紙「定期清掃作業報告書」の とおり
小破修繕	随時			下欄内訳のとおり

小破修繕 内訳			
対応月	内容	対応月	内容
6月6日	トレーニングルーム ブラインド付け替え 1 か所	7月8日	電気配線工事
7月8日	暖房便座 3 台取り付け (男子、女子、バリアフリートイレ)	7 月8日	各部屋壁穴補修
7月 18 日	ピアノペダル修理	11 月8日	テニスコート用時計のための 取り付け金具設置

◆自主事業報告書

事業の目標1 社会参加

主体的な参加のきっかけづくり

①社会教育の場の運営

- ・利用者が主体的に活動にかかわれるよう、事務室にいる職員から先に挨拶をし、利用者に積極的にコミュニケーションを図り、風通しの良い意見の言いやすい関係を構築するよう努めた。ふらっと入ってくる利用者にも先に声かけをすることで不審者の確認など、防犯の面でも役立っている
- ・研修室・アートルーム・スポーツ広場等の適切な管理と充実した運営を職員全員で取り組んだ

②ホームページの管理

- ・自主事業をはじめ施設の紹介や実施イベント・講座情報を掲載し広く周知した
- ・施設の空室状況を毎日更新することで、利用者の予約、活動予定を立てやすいようにした
- ・施設の設備の状況など、必要に応じて更新した

③メールマガジンの発行

- ・施設からの案内や開催情報について、登録者に定期的に配信した。月1回発行した(登録115名)

④X(旧ツイッター)、インスタグラム、ブログの配信

- ・インスタグラムを介して施設内で行われたイベント、講座の様子、団体の活動などをタイムリーに発信した
- ・X(旧ツイッター)では身近な情報や次のイベント案内等、タイムリーな情報提供を心がけた
- ・ホームページ内にブログ「学びのとびら」を置き、社会教育に関わる情報を提供した

⑤掲示板や館内掲示の充実

- ・区版市民活動支援センターより情報紙のデータ化があり、1部を印刷して掲示した。また18区の名称をラックに貼り、情報をまとめたBOXを配置する等、各区の情報を探しやすくする工夫をした
- ・常に掲示物の情報を更新し、見やすい掲示を心がけた
- ・掲示物を「タイトル」別に掲示することで、利用者に情報を見やすくしている
- ・活動団体の作品や展示物を館内の掲示場所に掲示し、利用者に伝えることで、活動の成果物の展示、発表の場、交流の糸口としている

⑥相談・コーディネート

- ・専門の職員(社会教育士やコーディネーター)を配置し、市民の社会教育や生涯学習に関する相談、生涯学習関係職員の相談にきめ細やかに対応した
- ・相談者の学習活動が主体的、かつ活発になるよう、助言や必要な情報を提供した。また、相談内容の記録を蓄積し内部で共有することにより相談業務を円滑に進めた
- ・活動団体につなぐ際には、個人情報保護に配慮するとともに、スムーズに情報提供が行えるように職員間の情報共有を確実に行った

⑦読書活動による社会参加の場づくりと交流「おはなしの国」

目的:幼児から大人を対象に「おはなし会」を実施。活動団体の交流の機会をもち、合同での開催を1回実施した。参加団体が「まとめの冊子」を作成し、当事業の参加団体に配布とともに配架した

日程:全10回

対象:主に未就学児とその親

参加人数:280人

内容:団体をコーディネートして「おはなしの国」を開催した。活動団体にアンケートをとり、実施の希望や内容などを調整し、全10回を実施。運営資金や団体への謝金等は助成金(磯子区ふれあい助成金)を活用した

⑧親子の広場

目的:乳幼児をもつ親同士がともに子育てや社会的課題について学ぶと共につながり、仲間づくりや社会参加の一步を支援する場として開催。「親子の広場」および「英語でリトミック」

内容:楽しい雰囲気の中で手遊びや歌遊びを行うことで、交流を深め、顔見知りを作る機会とした。

季節行事の工作やふれあい遊び、英語でのリトミック体験などを通じて、関わりあう楽しさを体感した

日程:全16回

対象:未就学児とその親

参加人数:372人

事業の目標2 つながりづくり

多様な主体との連携・協働の推進

① 学校・地域コーディネーターのネットワークづくり(交流会)

交流・情報交換会を実施し、課題共有やプログラム・書類づくりについて学びあう「学校地域コーディネーターしゃべり場」を実施。対面以外に、日頃からLINE等での情報提供、伴走支援を実施した

目的:学校と地域をつなぐ学校・地域コーディネーターが活動しやすい環境づくりを支援する

日程:全3回開催

対象:学校・地域コーディネーター(磯子区)

参加人数:29人

内容:第1回 学校運営協議会での立ち位置等を学校ごとに報告、年間活動のカリキュラムについてなど
第2回 磯子区社会教育指導員を迎え、活動内容の紹介。教育委員会主催研修の内容の共有など
第3回 会計・会計報告について、グループワークをしながら疑問点などを出し合い、発表

成果:学校・地域コーディネーターは学校ごとに活動しているため、不安に思うことが多かったが、活動への思いや各学校の活動状況や情報を共有できる機会となり、不安が軽減された。また、よこはま社会教育士ネットワーク交流会への参加をきっかけに、南区の学校・地域コーディネーターも参加してくれた。さらに、周辺エリアに情報提供をすることで、少しずつ交流を広げ、ネットワークをつくっていきけるようにしたい

② 図書館と市民活動・生涯学習支援センターの連携支援

目的：図書館と市民活動・生涯学習支援センターが連携できるようコーディネートすることにより、双方の強みを生かした事業の実施を支援する

内容：磯子図書館の読み聞かせボランティア交流会への情報提供や活動団体紹介のほか、それぞれの開催案内の広報協力を行うことで市民の活動を応援した

③ 紙芝居等を用いた交流会(読書プロジェクト)

目的：各区にある昔話やそれを元に作成した紙芝居をツールにした交流会や相互学習を行う機会の提供

日程：年3回(大人が楽しむおはなし会(3回))

対象：各学校の図書ボランティア、絵本が好きな人、おはなしに関心のある人

参加人数 92人

内容：横浜の昔話を題材した紙芝居・影絵等を持ち寄り、「大人のためのおはなし会」を開催。団体が作成した資料を壁面に掲示し、当日参加できなかった人やコーナー利用者にも物語の背景などを伝えた

成果：「大人が楽しむおはなし会」は学校ポストと図書館で配布したチラシから定員を超す図書関係者を集めることができた

④ 磯子区NPO連絡会への参画

磯子区の様々な市民活動を活発にする磯子区NPO連絡会と連携した取組の実施

いそご区民活動支援センターと共催して「地域活動フェス」に取り組んだ(3月8日参画)

⑤ 磯子区館長連携会への参画

隔月で区内地域施設の館長が集う情報交換の機会。磯子区内の施設の連携と情報共有をすすめるため、磯子区内の施設長が情報交換や連携を図り、協力して「いそびゴールデンウィーク2024」を開催した

当施設での景品交換数は337人

⑥ 市内・区内の社会教育関係機関との連携

当法人が南区、磯子区、金沢区等の依頼を受け、担い手育成や職員研修の事業を実施している関係を生かし、その区の生涯学習担当者との連携を深めた。また、教育委員会の研修で出会った区支援センター職員から担い手育成の講座の相談や学習展開の相談を受けた

事業の目標3 人材育成

地域の学びと活動を活性化させる人材の育成

① 社会教育・生涯学習関係職員への対応・サポート

各区支援センターや関係機関から寄せられた課題等について、適切な解決が図られるよう支援した。職員の来館や電話、研修現場などにおいて、担い手育成の講座内容への相談を受けることが多く、市民が主体的に活動するために職員が行う支援についてのスキルアップをサポート。また、必要に応じて講座や研修の実施を行った

② よこはま社会教育士ネットワーク交流会

目的:社会教育士の学びあうコミュニティを支えるために情報・交流と力量形成に役立つ場の提供をする

日程:全 9 回開催

対象:社会教育士および社会教育士をめざす人

参加人数:82 人

内容:社会教育士としてのスキルを高め、学習支援者として学び続けられるようサポートした【共催事業】

課題:開催案内の周知・広報、市の社会教育士関連講座やコーナー主催講座からの受講参加につなげる

③社会教育士を目指す人の育成(全 4 回講座)

社会教育士について理解を深め、ファシリテーション能力、プレゼンテーション能力、コーディネート能力を身に着ける講座を実施。「みんなで地域の課題を解決する『社会教育士』を学んでみよう 2024」の実施をした

目的:地域の課題を解決するための学びを支える、社会教育士を目指す人に向けた人材育成講座。受講者が講座終了後、各区で学びを支援する担い手として活動できるようになることを目指す

日程:全 4 回

対象:地域で市民活動をしている人、社会教育士または社会教育士をめざす人

参加人数:59人

内容:地域の課題解決に関わるプログラムの企画立案方法をグループでワークしながら実践的に体得する。

他者と話し合うことで、社会課題の捉え方、ファシリテーションスキル、合意形成の方法などを身につける。

成果:講座内で企画した内容を実際に連続講座として実施した。企画だけではなく実践として講座の運営を体得することができた

課題:企画した講座を実施するための体制、準備等

④若者企画体験プロジェクト

社会教育実習生として学んだ大学生が、高齢者の利用者が多い社会教育コーナーにどうしたら、若者が来るようになるかを考え、同世代が社会教育施設に集う機会として「Z 世代、集合！」の講座を企画・実施した

目的:若者(学生・企業人)が集い、自由な発想で活動できる場をつくり、プロジェクトを通して地域の異なる世代の人と関わる機会をもつ

内容:社会教育実習生として当施設に関わった大学生が同世代を集める企画として「Z 世代、集合！～推しごとでつながろう」の講座を実施した。企画を実施することで主体的な社会参加を体験する

日程:全 1 回(2025 年 2 月 8 日)

参加人数:3 人

課題:企画者の企画意図を尊重し対象者を限定したため、参加者の募集に難しさがあった

⑤地域活動の担い手育成

「社会教育士を学んでみよう！」の受講者が主体的に企画し「自分から始めるコミュニケーション講座」を実施。学んだことを実践してみることで社会教育的な力をつけた

目的:自分の伝えたいことについて、相手を傷つけずにしっかり伝えるためのコミュニケーション(アサーション)について学び、使えるようになる

日程:全3回

対象:テーマに関心のある人

参加人数:38人

内容:市民の企画委員が「自分から始めるコミュニケーション講座」全3回を実施。第2回に講師を依頼し、第1回、と第3回を企画委員が講師からの相談、アドバイスを受け実施し、学んだことを実践した。実際に参加者の反応、変化を体験することで連続講座の効果、他者との学び合いによる参加者の変化を実感することができた

成果:企画運営委員は社会的な課題の解決のために参加者と共に学び、次の課題解決を考えるようになり、地域課題を解決する主体となる、担い手育成につながった

課題:実施に至るまで、伴走支援が必要である

⑥子どもアドベンチャーカレッジへの参加

目的:市内の小学生を対象に「社会参加のきっかけづくり」の場と機会を提供した

日程:全1回

対象:小学校5年生6年生

参加人数:1人

内容:新しい称号である「社会教育士」について子どもたちに知ってもらうため「みんなが笑顔で暮らせるまちを考えよう!社会教育士のお仕事」を実施した。自分たちが暮らすまちに関心を持ち、まちづくりを自分ごととして捉えてもらうきっかけとした

⑥地域防災 防災から考える地域づくり

「防災のための紙芝居&救急法」、避難訓練と「くらしの備え。いつものもしも。」

目的:専門家と連携し市民の「地域防災」をテーマに社会人が集い、地域づくりに貢献する

日程:全3回

対象:一般市民、学齢期の子どもと親など

参加人数:64人

内容:現役の消防士とその仲間の団体と「防災のための紙芝居&救急法」を実施。また、企業の無印良品(株式会社良品計画)と「くらしの備え。いつものもしも。」をテーマに防災講座を行い、磯子消防署の指導のもと利用者と一緒に避難訓練等を実施した

成果:専門家からの説明と指導・実施により、地震に遭遇した際の動きやケガをした際の通報について、具体的に教えてもらった。専門家や企業と連携することで、参加者が講座を身近に感じてもらう機会となった

課題:消防や企業と協力して地域における防災についての意識を市民とともに高めていく

新たな地域課題への取組

①困難を抱えた子どもたちへの学習支援

目的：学習障がいを抱えたり、様々な理由で学習の遅れが生じている子どもの支援をする

日程：全 137 回

対象：学習に困難を抱える学生

参加人数：1,963 人

内容：社会的課題支援事業として位置づけ、社会教育施設として学習の継続性を担保した
「自習支援ぱれっとるーむ」「いそご勉強会」【後援事業】

②発達が気にかかる子どもをもつ保護者のピアカウンセリング

発達が気にかかる子どもをもつ保護者同士のピアカウンセリングの実施。「虹色カフェ」【共催事業】

目的：発達が気にかかる子どもをもつ保護者同士のピアカウンセリングの実施し、保護者の仲間づくりの場を提供する

日程：全 11 回

対象：発達が気にかかる子どもをもつ保護者

参加人数： 59人

内容：発達が気にかかる子どもをもつ保護者同士のピアカウンセリングの実施。「虹色カフェ」【共催事業】

成果：個別級・通級・放課後ディサービス等、他では得られにくい情報について先輩ママから聞くことで、少し先の将来について見通しが立ち、安心することができる場となった

③多文化共生社会への意識づくり

目的：いそご多文化共生ラウンジと連携して、地域の外国人と日本人が集い相互理解を深め、多様性を認め合う多文化共生のまちづくりを推進する

日程：全6回

参加人数：155 人

内容：インド出身講師を迎え YOGA ワークショップを 3 回行い交流のきっかけをつくった。磯子区地域振興課主催の「いそご日本語ボランティア入門講座」を開催し多文化共生社会への理解や心構えを学ぶ場を提供。また、日本語教室の立ち上げやボランティアを考えている人に情報を提供した【共催事業】

広報・周知

- ・広報よこはま磯子区版および磯子区民活動支援センターの情報誌「いそつな」にスタッフが交代で担当の月を決めて情報の掲載することにした。2 人で対応することでダブルチェックの確認ができ、事業の広報について主体的に関わるようになった。また、HP、X に加え、Instagram にチラシを掲載することで若い年代にも情報を届けることができるようになった。また社会教育士についての情報についても、HP や Instagram に掲載することにより、市域から問合せや来所して情報を取りに来られる人もいる
- ・教育委員会生涯学習文化財課を経由して団体の担当者が学校ポストに行き実際にポスティングをすることで、実際に参加者が増えたことを実感でき、活動者の活動意欲を上げることにもつながっている。・地域情報紙「タウンニュース」「はまかせ」などに講座情報を掲載するほか、磯子区役所や図書館、地区センター、福祉施設、地域の子育て支援施設等にチラシを配架。コーナー前の掲示板に事業チラシを貼るなどの周知をした。

- ・当施設の HP、法人の HP、メールマガジン・においても、事業の周知をし、実施後も法人の会報紙などで事業報告をしている
- ・講座やイベントの参加者に参加後、施設からの連絡の希望をとり、次のイベントや講座の周知をしている

職員研修

- ・市民局・教育委員会主催の研修、および当法人内での職員研修を重ねることで、専門的な知識やスキルアップの習得を行い、社会教育コーナーの設置目標に向かって専門性を高めた
- ・毎月の休館日を職員研修に充て、全体研修 10 回を実施し、生涯学習・社会教育について毎回テーマを決めて研修を実施し、利用者のニーズに応えられるよう取り組んだ。（個人情報保護、社会教育、磯子消防署による消火訓練、AED訓練、避難誘導訓練など）

◆資料

1. 令和6年度 自主事業一覧
2. 令和6年度 利用料金収入一覧
3. 令和6年度 利用状況 年間報告書
4. 令和6年度 利用者会議 報告書
5. 利用者アンケートまとめ
6. 保守管理維持管理報告書の別添資料

横浜市社会教育コーナー 令和6年度 事業計画書 および 事業報告書

事業実施の方針
市民が社会参加をしながら地域の課題をみつけ、主体的に課題を解決し、豊かな人生を送ることを目指します。
社会教育施設として「学び」による地域づくり、つながりづくり、人づくりを推進します。

				計 画				報 告			
	事 業 名	目 的	実 施 内 容	回数	募集人数	収入	支出	回数	延べ 参加人数	コーナー 収入	コーナー 支出
事業の目標1 社会参加 主体的な参加の きっかけづくり	社会教育の場の運営	横浜市内を中心に各機関・施設・団体等の情報の収集・整理・発信を行い、市民や団体へ幅広く社会参加につながる情報の提供をし、社会参加のすそ野の見える化をすすめる	利用者が主体的に活動にかかわれるよう、挨拶や声かけなど職員が利用者とのコミュニケーションを積極的に図り、風通しの良い意見の言いやすい関係を構築するよう努めた。研修室・アートルーム・スポーツ広場等の適切な管理と充実した運営を職員全員で取り組んだ	随時				随時		0	0
	ホームページの管理		自主事業をはじめ施設の紹介や実施イベント・講座情報をXおよびInstagramに掲載し広く周知した	随時				随時		0	0
	メールマガジンの発行		施設からの案内や開催情報について、登録者に定期的に配信した。月1回発行 → 登録115名	12				12		0	0
	ブログ・X(旧ツイッター)・インスタグラムの配信		社会教育や学習に関する身近な情報をブログ(学びのとびら)で発信し、社会教育や学習に関心をもってもらうきっかけをつくった	随時				随時		0	0
	掲示板や館内掲示の充実		区センターにより情報紙のデータ化があり、1部を印刷して掲示した。また18区の名称をラックに貼り、情報をまとめたBOXを配置する等、各区の情報を探しやすい工夫をした	随時				随時		0	0
	相談・コーディネート	専門の職員(社会教育士やコーディネーター)を配置し、市民の社会教育や生涯学習に関する相談、生涯学習関係職員の相談にきめ細やかに対応する	相談者の学習活動が活発になるよう、助言や必要な情報を提供した。また、相談内容の記録を蓄積し内部で共有することにより相談業務を円滑に進めた	随時				随時		0	0
	読書活動による社会参加 場づくりと交流	おはなし会ボランティア養成講座修了生や地域・学校で読み聞かせやおはなし会をしている人たちに実践の場を提供	幼児から大人を対象に「おはなし会」を実施。活動団体の交流の機会をもち、合同での開催を1回実施した。参加団体が「まとめの冊子」を作成し、当事業の参加団体に配布した	9	10			10	280	0	0
	親子の広場	乳幼児をもつ親同士がともに子育てや社会的課題について学びと共につながり、仲間づくりや社会参加の一步を支援	楽しい雰囲気の中で手遊びや歌遊びを行うことで、交流を深め、顔見知りを作る機会とした。「親子の広場」「英語でリトミック」	10	20			16	372	0	0
事業目標2 つながりづくり 多様な主体との 連携・協働の推進	学校・地域コーディネーターの ネットワークづくり	学校と地域をつなぐ学校・地域コーディネーターが活動しやすい環境づくりを支援する	交流・情報交換会を実施し、課題共有やプログラム・書類づくりについて学びあう「学校地域コーディネーターしゃべり場」を実施。対面以外に、日頃からline等での情報提供、伴走支援を実施した	3	10	0	18,000	3	29	0	6,992
	図書館と市民活動・生涯学習支援 センターの連携支援	図書館と市民活動・生涯学習支援センターが連携できるようコーディネートすることにより、双方の強みを生かした事業の実施を支援する	磯子図書館の読み聞かボランティア交流会への情報提供や活動団体紹介のほか、それぞれの開催案内の広報協力を行うことで市民の活動を応援した	随時				随時		0	
	紙芝居等を用いた交流会	横浜市内各区にある昔話やそれを元に作成した紙芝居をツールにした交流会や相互学習を行う機会の提供	横浜の昔話を題材した紙芝居・影絵等を持ち寄り、「大人のためのおはなし会」を開催。団体が作成した資料を壁面に掲示し、当日参加できなかった人やコーナー利用者にも物語の背景などを伝えた	1	20	0	0	3	92	0	0
	磯子区NPO連絡会への参画	磯子区内のNPOと連携して事業を企画運営することにより、磯子区の様々な市民活動を活発にする	磯子区NPO連絡会と連携した取組の実施。いそぐ区民活動支援センターと共催する「地域活動フェス」に取り組んだ。3月8日参画	6				6		0	0
	磯子区館長連携会への参画	磯子区内の施設の連携と情報共有をすすめる	磯子区内の施設長が情報交換や連携を図り、協力していそびゴールデンフィークを開催した。景品交換数337人	6		0	0	6		0	0

横浜市社会教育コーナー 令和6年度 事業計画書 および 事業報告書

事業実施の方針
市民が社会参加をしながら地域の課題をみつけ、主体的に課題を解決し、豊かな人生を送ることを目指します。
社会教育施設として「学び」による地域づくり、つながりづくり、人づくりを推進します。

				計 画				報 告			
	事業名	目的	実施内容	回数	募集人数	収入	支出	回数	延べ参加人数	コーナー収入	コーナー支出
事業目標3 人材育成 地域の学びと活動を 活性化させる 人材の育成	社会教育・生涯学習関係職員への対応・サポート	学習支援活動のための環境整備や主体的に活動する市民の育成など、学習を支援する職員としてのスキルアップをサポートする	各区支援センターや関係機関から寄せられた課題等について、必要に応じ、適切な解決が図られるよう支援した	随時				随時		0	0
	よこはま社会教育士ネットワーク交流会	社会教育士の学びあうコミュニティを支えるために情報・交流と力量形成に役立つ場を提供をする	社会教育士としてのスキルを高め、学習支援者として学び続けられるようサポートした【共催事業】	8	15			9	82	0	0
	社会教育士を目指す人の育成	地域の学びを支える社会教育士を目指す人のための人材育成講座。受講者が講座終了後、各区で学びを支援する担い手として活動できるようになることを目指す	社会教育士について理解を深め、ファシリテーション能力、プレゼンテーション能力、コーディネート能力を身に着ける講座を実施。「社会教育士をめざす人のための基礎講座」の実施した	4	20	40,000	65,000	4	59	34,000	35,091
	若者企画体験プロジェクト	若者(学生・企業人)が集い、自由な発想で活動できる場をつくり、プロジェクトを通して地域の異なる世代の人と関わる機会をもつ	社会教育実習生として学んだ大学生が、高齢者の利用者が多いコーナにどうしたら、若者が来るようになるかを考え、同世代が社会教育施設に集う機会として「Z世代、集合！」の講座を企画・実施した	3	10	0	57,000	1	3	0	2,266
	地域活動の担い手育成	市民活動団体の会議や市民企画事業の会議など、会議ファシリテーションについて学び、地域づくりの実践的な力をつける	「社会教育士を学んでみよう！」の受講者が主体的に企画し「自分から始めるコミュニケーション講座」を実施。学んだことを実践してみること社会教育的な力をつけた	1	20	20,000	45,000	3	38	18,000	23,179
	子どもアドベンチャーカレッジへの参加	市内の小学生を対象に「主体的・対話的で深い学びのきっかけづくり」と「社会参加のきっかけづくり」の場と機会を提供する	新しい称号である「社会教育士」について子どもたちに知ってもらうため「みんなが笑顔で暮らせるまちを考えよう！社会教育士のお仕事」を実施した。自分たちが暮らすまちに関心をもち、まちづくりを自分ごととして捉えてもらうきっかけとした	1	20	0	0	1	1	0	0
	地域防災 防災から考える地域づくり	専門家と連携し市民の「地域防災」をテーマに社会人が集い、地域づくりに貢献する	現役の消防士とその仲間の団体と「防災のための紙芝居&救急法」を実施。また、企業の無印良品(株式会社良品計画)と「くらしの備え。いつものしも。」をテーマに防災講座を行い、磯子消防署の指導のもと利用者と一緒に避難訓練等を実施した	3	20	0	45,000	2	64	0	1,879
地域課題への 取組み	困難を抱えた子どもたちへの学習支援	学習障がいを抱えたり、様々な理由で学習の遅れが生じている子どもの支援をする	社会的課題支援事業として位置づけ、社会教育施設として学習の継続性を担保した。「自習支援ばれっとるむ」「いそご勉強会」【後援事業】	40				137	1,963	0	0
	発達が気がかりな子どもをもつ保護者のピアカウンセリング	発達が気がかりな子どもをもつ保護者の仲間づくりの場を提供する	発達が気がかりな子どもをもつ保護者同士のピアカウンセリングの実施。「虹色カフェ」【共催事業】	10				11	59	0	0
	多文化共生社会への意識づくり	いそご多文化共生ラウンジと連携して、地域の外国人と日本人が集い相互理解を深め、多様性を認め合う多文化共生のまちづくりを推進する	インド出身講師を迎えYOGAワークショップを3回行い交流のきっかけをつかった。磯子区地域振興課主催の「いそご日本語ボランティア入門講座」を開催し多文化共生社会への理解や心構えを学ぶ場を提供。また、日本語教室の立ち上げやボランティアを考えている人に情報を提供した【共催事業】	12	10			6	155	0	0
その他の取組み	利用者会議	登録団体による利用者会議を実施し、意見交換の内容を管理運営に生かすことで、市民による市民のための施設を目指す	利用者の声を聞くことで、団体の活動状況をより把握し、施設の運営に役立てると共に、利用団体の活動促進につながるよう、意見を交流スペースに掲示した。84件	1				1	84	0	0
	アンケート	コーナーを利用する団体や事業に対してにアンケートを行う	利用団体にアンケートを行うことで日頃のニーズやコーナーへの要望など把握し、施設の運営にいかしていく。322名	1				1	322	0	0
職員研修	生涯学習・市民活動に関連する自主研修の設定および外部研修への参加	基礎研修の他、生涯学習や社会教育について、当団体のアドバイザー等による専門的な知識、スキルアップのための研修を行う。また、職員の外部研修等への積極的な参加を促す	市民局・教育委員会主催の研修、および当法人内での職員研修を重ねることで、社会教育コーナーの設置目標に向かって専門性を高めた。全体研修10回(個人情報保護、社会教育、磯子消防署による消火訓練、AED訓練、避難誘導訓練など)	随時				随時		0	0
						60,000	230,000			52,000	69,407

令和6年度 「横浜市社会教育コーナー」 収支予算書及び報告書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	13,418,000		13,418,000	13,418,000	0	横浜市より
横浜市による運営支援	0	422,400	422,400	422,400	0	
利用料金収入	3,800,000		3,800,000	3,459,750	340,250	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	60,000		60,000	52,000	8,000	
自主事業収入	0		0	0	0	
雑入	262,000	0	262,000	274,234	△ 12,234	
印刷代・ロッカー	140,000		140,000	168,135	△ 28,135	
自動販売機手数料	20,000		20,000	20,854	△ 854	
自動販売機電気料・目的外使用	100,000		100,000	84,745	15,255	
その他（ シャワー ）	2,000		2,000	500	1,500	
受取利息	0		0	1,791	△ 1,791	
法人より	674,000		674,000	184,050	489,950	法人より
収入合計	18,214,000	422,400	18,636,400	17,812,225	824,175	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,380,000	0	12,380,000	12,136,640	243,360	
給与・賃金	11,700,000		11,700,000	11,346,505	353,495	日勤・夜勤スタッフ
社会保険料	400,000		400,000	507,415	△ 107,415	
通勤手当	280,000		280,000	282,720	△ 2,720	
健康診断費	0		0	0	0	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
事務費	1,225,000	0	1,225,000	1,102,826	122,174	
旅費	2,000		2,000	360	1,640	
消耗品費	180,000		180,000	117,791	62,209	モップ、蛍光灯、衛生用品
会議ठी費	0		0	0	0	
印刷製本費	180,000		180,000	148,951	31,049	利用許可証、リソインク代、マスター代、コピー代
通信費	350,000		350,000	287,890	62,110	
使用料及び賃借料	41,000	0	41,000	40,920	80	
横浜市への支払分	41,000		41,000	40,920	80	自販機目的外使用
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	10,000		10,000	9,900	100	月刊社会教育
施設賠償責任保険	30,000		30,000	30,380	△ 380	
サイバーリスク保険	40,000		40,000	41,220	△ 1,220	
職員等研修費	5,000		5,000	0	5,000	
振込手数料	20,000		20,000	27,830	△ 7,830	
リース料	312,000		312,000	315,084	△ 3,084	PC、コピー機、印刷機
ホームページ運営費	55,000		55,000	82,500	△ 27,500	HP更新費
地域協力費	0		0	0	0	
事業費	240,000	0	240,000	69,407	170,593	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	240,000		240,000	69,407	170,593	
自主事業費	0		0	0	0	
管理費	3,239,000	0	3,239,000	3,411,296	△ 172,296	
光熱水費	1,580,000	0	1,580,000	1,707,204	△ 127,204	
電気料金	1,400,000		1,400,000	1,534,935	△ 134,935	
ガス料金	0		0	0	0	
水道料金	180,000		180,000	172,269	7,731	
清掃費	1,017,000		1,017,000	1,022,223	△ 5,223	朝清掃（週4日）、定期清掃（年6回）
修繕費	300,000		300,000	315,600	△ 15,600	
機械警備費	145,000		145,000	151,800	△ 6,800	
設備保全費	171,000	0	171,000	187,000	△ 16,000	
空調衛生設備保守	0		0	0	0	
消防設備保守	81,000		81,000	81,400	△ 400	消防設備点検（総合・機器 各年1回）、防火対象点検（年1回）
電気設備保守	40,000		40,000	39,600	400	自動ドア
害虫駆除清掃保守	0		0	0	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	50,000		50,000	66,000	△ 16,000	建物設備点検（年3回）→ 4回
共益費	26,000		26,000	27,469	△ 1,469	
公租公課	880,000	0	880,000	875,873	4,127	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	800,000		800,000	801,100	△ 1,100	
印紙税	0		0	0	0	
その他（法人税等・所得税）	80,000		80,000	74,773	5,227	法人税・県民税・市民税等、受取利息所得税
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	210,000	0	210,000	176,183	33,817	
本部分	0		0	0	0	
当該施設分	210,000		210,000	176,183	33,817	税理士・社労士顧問料按分176,183円（合計1,057,100円÷6事業）
ニーズ対応費	40,000		40,000	40,000	0	ピアノ調律40,000円（年2回）
支出合計	18,214,000	0	18,214,000	17,812,225	401,775	
差引	0	422,400	422,400	0	422,400	

自主事業費収入	60,000			52,000		
自主事業費支出	240,000			69,407		
自主事業収支	△ 180,000			△ 17,407		
管理許可・目的外使用許可収入	120,000			105,599		
管理許可・目的外使用許可支出	41,000			40,920		
管理許可・目的外使用許可収支	79,000			64,679		

令和6年度 「横浜市社会教育コーナー」 収支予算書及び報告書

〈収入の部〉																	(税込、単位：円)
科目	当初予算額 (A)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	収入合計 (B)	差引予算額 (A)－(B)	説明	
指定管理料	13,418,000	1,159,000	1,159,000	1,110,000	1,110,000	1,110,000	1,110,000	1,110,000	1,110,000	1,110,000	1,110,000	1,110,000	1,110,000	13,418,000	0	横浜市より	
横浜市による運営支援	0									120,400				302,000	△ 422,400	物価高騰・賃金水準変動追加分	
利用料金収入	3,800,000	691,650	309,800	244,950	227,200	240,900	321,500	291,600	299,900	304,900	257,250	167,500	102,600	3,459,750	340,250	2/16-28利用料53,900円、 3/1-15利用料25,900円、 3/16-31利用料22,800円	
うち利用料金収入（振込分）		22,400	12,800	12,800	11,200	12,800	14,400	12,800	11,200	11,200	11,200	8,000		140,800	△ 140,800		
自主事業(指定管理料充当の自主事業)収入	60,000				34,000								18,000	52,000	8,000	コミュニケーション講座 参加費18,000円	
自主事業収入	0													0	0		
雑入	262,000	24,140	90,727	16,916	11,606	13,171	16,771	16,329	11,357	12,950	6,966	33,959	19,342	274,234	△ 12,234		
印刷代・ロッカー	140,000	24,140	44,090	10,488	6,376	6,418	9,700	9,190	4,189	7,937	3,207	30,673	11,727	168,135	△ 28,135	2/16-28分2,488円、 3/1-15分5,186円、 3/16-31分4,053円	
自動販売機手数料	20,000		1,792	2,078	1,030	2,128	921	2,139	2,343	1,913	1,809	886	3,815	20,854	△ 854	コクフイー手数料2月1,870円、 3月1,945円	
自動販売機電気料、目的外使用	100,000		44,545	4,250	4,200	4,625	6,050	5,000	4,825	3,100	1,950	2,400	3,800	84,745	15,255	電気代2月1,675円、 3月2,125円	
その他（ シャワー ）	2,000		300	100			100							500	1,500		
受取利息	0					181						1,337	273	1,791	△ 1,791	3月決算：受取利息(源泉所得税分) 273円	
法人より	674,000													184,050	184,050	489,950	
収入合計	18,214,000	1,874,790	1,559,527	1,371,866	1,382,806	1,364,252	1,448,271	1,417,929	1,541,657	1,427,850	1,374,216	1,312,796	1,736,265	17,812,225	401,775		
〈支出の部〉																	
科目	当初予算額 (A)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	支出合計 (C)	差引予算額 (A)－(C)	説明	
人件費	12,380,000	941,800	1,011,584	977,844	1,051,888	992,976	989,968	1,077,768	1,042,148	996,533	947,398	970,858	1,135,875	12,136,640	243,360		
給与・賃金	11,700,000	919,080	954,860	922,780	962,820	935,540	931,080	1,017,200	983,260	935,965	889,350	912,810	981,760	11,346,505	353,495	(日勤・夜勤スタッフ) 3月給与981,760円	
社会保険料	400,000		32,324	32,344	64,668	33,876	35,328	35,328	35,328	35,328	35,328	35,328	132,235	507,415	△ 107,415	3月法定福利費35,205円	
通勤手当	280,000	22,720	24,400	22,720	24,400	23,560	23,560	25,240	23,560	25,240	22,720	22,720	21,880	282,720	△ 2,720	3月決算：労働保険料97,030円(労災44,563円、雇用52,467円)	
健康診断費	0													0	0	3月通勤費21,880円	
勤労者福祉共済掛金	0													0	0		
退職給付引当金繰入額	0													0	0		
事務費	1,225,000	166,378	117,254	33,039	97,716	33,351	103,788	64,813	29,328	63,963	147,760	57,840	187,596	1,102,826	122,174		
旅費	2,000													360	360	3/4コーナー⇄教育委員会交通費	
消耗品費	180,000	3,960	10,693	7,029	9,266	7,638	16,478	4,070	8,302	7,288	34,578	4,529	3,960	117,791	62,209	各月：モップ3,960円	
会議随いつ	0													0	0		
印刷製本費	180,000		61,381	6,329	6,578	5,945	3,509	11,163	2,200	3,960	31,148	3,283	13,455	148,951	31,049	八雲堂2月7,245円・ 3月6,210円	
通信費	350,000	5,788	16,503	6,349	37,465	6,821	39,889	21,123	6,099	24,368	38,397	22,011	63,077	287,890	62,110	通信費（2月25,852円・ 3月14,853円）、 通話料（1月6,831円・ 2月6,101円・ 3月7,020円）、 奇数月：2-3月OCNフレッツ光基本料2,420円	
使用料及び賃借料	41,000	40,920	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40,920	80		
横浜市への支払分	41,000	40,920												40,920	80	R6自販機目的外使用料	
その他	0													0	0		
備品購入費	0													0	0		
図書購入費	10,000	9,900												9,900	100	月刊社会教育2024.4月～2025.3月号	
施設賠償責任保険	30,000	30,380												30,380	△ 380	R6賠償責任保険	
サイバーリスク保険	40,000	41,220												41,220	△ 1,220	R6サイバーリスク保険	
職員等研修費	5,000													0	5,000		
振込手数料	20,000	1,210	2,420	2,475	2,750	2,090	2,255	2,200	1,870	2,090	1,980	1,760	4,730	27,830	△ 7,830	振込手数料、 各月：2-3月横浜銀行EB手数料1,100円×2	
リース料	312,000		26,257	10,857	41,657	10,857	41,657	26,257	10,857	26,257	41,657	26,257	52,514	315,084	△ 3,084	2-3月PC15,400円×2、 2-3月(コピー機9,130円・ リソ1,727円)×2	
ホームページ運営費	55,000	33,000												49,500	82,500	△ 27,500	HP更新費用
地域協力費	0													0	0		
事業費	240,000	0	0	37,023	0	0	0	3,090	1,319	0	7,645	330	20,000	69,407	170,593		
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	240,000			37,023				3,090	1,319		7,645	330	20,000	69,407	170,593	3/1アサーティブ講座謝金20,000円	
自主事業費	0													0	0		
管理費	3,239,000	75,840	211,726	237,715	554,488	306,967	254,169	293,390	202,507	314,718	199,792	218,906	541,078	3,411,296	△ 172,296		
光熱水費	1,580,000	0	112,362	129,868	114,320	160,169	151,271	163,860	109,077	142,976	135,684	153,224	334,393	1,707,204	△ 127,204		
電気料金	1,400,000		112,362	100,969	114,320	131,695	151,271	136,721	109,077	113,865	135,684	123,901	305,070	1,534,935	△ 134,935	2月スタンダード73,826円・ 動力77,695円、 3月スタンダード90,225円・ 動力63,324円	
ガス料金	0													0	0		
水道料金	180,000			28,899		28,474		27,139		29,111		29,323	29,323	172,269	7,731	2-3月水道料29,323円	
清掃費	1,017,000	73,700	60,924	42,507	113,028	134,258	53,958	95,490	52,290	141,002	48,168	49,242	157,656	1,022,223	△ 5,223	シロバー（人）材2月48,942円・ 3月60,534円、 協栄美装48,180円	
修繕費	300,000		4,400		294,700		16,500							315,600	△ 15,600		
機械器具備費	145,000		12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	14,300	28,600	151,800	△ 6,800	各月：2-3月ALSOK14,300円×2（1月より12,100円⇒14,300円）	
設備保全費	171,000	0	19,800	52,800	16,500	0	16,500	19,800	28,600	16,500	0	0	16,500	187,000	△ 16,000		
空調衛生設備保守	0													0	0		
消防設備保守	81,000			52,800					28,600					81,400	△ 400	協栄美装（消防設備点検・ 防火点検）	
電気設備保守	40,000		19,800					19,800						39,600	400	神奈川ナブコ（自動扉定期保守）	
害虫駆除清掃保守	0													0	0		
駐車場設備保全費	0													0	0		
その他保全費	50,000				16,500		16,500			16,500			16,500	66,000	△ 16,000	協栄美装（年4回）：建物設備点検16,500円	
共益費	26,000	2,140	2,140	440	3,840	440	3,840	2,140	440	2,140	3,840	2,140	3,929	27,469	△ 1,469	各月：UR（3月共益費1,700円、 3月新賦金440円） 3月決算：現金過不足1,789円	
公租公課	880,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	875,873	875,873	4,127		
事業所税	0													0	0		
消費税	800,000												801,100	801,100	△ 1,100	3月決算：消費税801,100円	
印紙税	0													0	0		
その他（法人税等・所得税）	80,000												74,773	74,773	5,227	3月決算：県民税・市民税74,500円、 受取利息所得税273円	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	210,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	176,183	176,183	33,817		
本部分	0													0	0		
当該施設分	210,000												176,183	176,183	33,817	3月決算：税理士・社労士顧問料按分176,183円（合計1,057,100円÷6事業）	
ニーズ対応費	40,000		20,000					20,000						40,000	0	ピアノ調律20,000円（年2回）	
支出合計	18,214,000	1,184,018	1,360,564	1,285,621	1,704,092	1,333,294	1,347,925	1,459,061	1,275,302	1,375,214	1,302,595	1,247,934	2,936,605	17,812,225	401,775		
差引	0	690,772	198,963	86,245	△ 321,286	30,958	100,346	△ 41,132	266,355	52,636	71,621	64,862	△ 1,200,340	0			
自主事業費収入	60,000	0	0	0	34,000	0	0	0	0	0	0	0	18,000	52,000	8,000		
自主事業費支出	240,000	0	0	37,023	0	0	0	3,090	1,319	0	7,645	330	20,000	69,407	170,593		

2023年度受領した次年度分

単位:円

一般利用	月	研修室A/B	研修室C	アートルーム	トレーニングルーム	スポーツ広場	付帯設備	返金	計	コピー	印刷	ロッカー	シャワー	累計
	2月	32,400	20,000	41,600	46,400	35,700	9,300	-3,300	182,100	0	0	0	0	182,100
	3月	45,000	29,000	52,800	76,000	56,300	14,000	-3,400	269,700	0	0	0	0	269,700
	計	77,400	49,000	94,400	122,400	92,000	23,300	-6,700	451,800	0	0	0	0	451,800

2024年度利用料金収入

単位:円

一般利用	月	研修室A/B	研修室C	アートルーム	トレーニングルーム	スポーツ広場	付帯設備	返金	計	コピー	印刷	ロッカー	シャワー	累計
	4月	52,200	35,000	51,200	76,000	79,500	12,400	-2,850	303,450	5,950	900	44,200	300	354,800
	5月	62,400	37,000	65,600	90,400	62,300	13,900	-8,650	322,950	6,380	8,351	5,600	100	343,381
	6月	34,200	24,000	48,000	69,600	51,600	11,500	-1,100	237,800	5,830	947	0	0	244,577
	7月	60,000	19,000	54,400	84,800	0	14,200	-3,200	229,200	6,090	1,251	0	0	236,541
	8月	43,200	23,000	56,000	71,200	83,800	12,900	-1,100	289,000	3,003	2,949	0	100	295,052
	9月	66,600	39,000	67,200	80,000	66,800	15,600	-9,100	326,100	5,150	1,621	2,500	0	335,371
	10月	51,600	30,000	54,400	73,600	52,800	13,700	-8,950	267,150	4,930	2,119	0	0	274,199
	11月	61,200	31,000	54,400	76,000	57,200	17,800	-7,950	289,650	4,830	1,212	0	0	295,692
	12月	47,400	24,000	59,200	59,200	66,100	13,500	-8,050	261,350	3,760	1,295	0	0	266,405
	1月	45,600	37,000	64,000	80,000	62,200	14,000	-3,800	299,000	27,260	1,402	0	0	327,662
	2月	22,200	13,000	16,000	23,200	26,500	2,700	-1,800	101,800	5,870	496	0	0	108,166
	3月	13,200	3,000	4,800	15,200	15,400	1,700	-4,600	48,700	5,930	3,309	0	0	57,939
	計	559,800	315,000	595,200	799,200	624,200	143,900	-61,150	2,976,150	84,983	25,852	52,300	500	3,139,785

2024年度横浜市社会教育コーナー利用状況年間報告書

部屋別及び時間帯別

		研修室 A	研修室 B	研修室 C	アート ルーム	トレー ニング ルーム	交流ス ペース	スポー ツ広場	合計	午前	午後	夜間	合計
利用人数 (単位:人)	本年	7,867	7,226	2,779	8,427	11,331	3,544	2,277	43,451	19,612	17,546	6,293	43,451
	前年	8,064	6,160	2,838	8,500	10,162	3,860	2,880	42,464	20,855	16,332	5,277	42,464
利用コマ数	本年	650	492	358	516	1,144	0	609	3,769	1,692	1,474	603	3,769
	前年	665	456	385	531	1,081	－	858	3,976	1,827	1,569	580	3,976
総コマ数 (2024年度)		1,944	1,944	972	972	1,944	0	993	8,769	3,250	3,263	2,256	8,769
利用率	本年	33.4%	25.3%	36.8%	53.1%	58.8%	－	61.3%	43.0%	52.1%	45.2%	26.7%	43.0%
	前年	34.2%	23.5%	39.6%	54.6%	55.6%	－	73.3%	44.4%	54.5%	46.8%	25.9%	44.4%
利用率前年対比		97.7%	107.9%	93.0%	97.2%	105.8%	－	71.0%	94.8%	92.6%	93.9%	104.0%	94.8%

月別合計数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用人数 (単位:人)	本年	3,627	3,831	3,574	3,264	2,661	4,381	4,092	4,690	3,114	3,204	3,073	3,940	43,451
	前年	3,353	2,930	3,765	3,890	3,622	3,799	3,427	3,806	3,062	3,175	3,675	3,960	42,464
利用コマ数 (※1)	本年	334 (262)	337 (266)	309 (265)	253 (253)	216 (201)	330 (280)	338 (278)	363 (305)	298 (232)	306 (251)	325 (270)	360 (297)	3,769 (3,160)
	前年	289 (284)	316 (322)	349 (352)	359 (333)	299 (276)	358 (361)	343 (346)	354 (357)	306 (313)	309 (320)	326 (341)	368 (373)	3,976 (3,978)
総コマ数 (2024年度)		748 (656)	764 (672)	718 (656)	680 (680)	736 (680)	739 (640)	769 (680)	758 (656)	695 (592)	685 (584)	708 (608)	769 (672)	8,769 (7,776)

※1: ()内数字は研修室A～C・アートルーム・トレーニングルーム5部屋分のコマ数

利用率 (※2)	本年	39.9%	39.6%	40.4%	37.2%	29.6%	43.8%	40.9%	46.5%	39.2%	43.0%	44.4%	44.2%	40.6%
	前年	38.6%	42.0%	46.2%	45.9%	38.3%	47.4%	44.1%	47.3%	44.3%	44.8%	45.9%	48.4%	44.4%
利用率前年対比		92.3%	82.6%	75.3%	76.0%	72.8%	77.6%	80.3%	85.4%	74.1%	78.4%	79.2%	79.6%	79.4%

※2: 利用率は研修室A～C・アートルーム・トレーニングルーム5部屋分となります。 上記「月別合計数」表内の()内数字で計算

※2024/6/19～2024/8/13フェンス破損の為スポーツ広場使用休止

【質問 A】 コーナーで活動して良かったこと、うれしかったことは？

- ・ スポーツ広場は四方を囲われていて、テニスの練習がやりやすいですね。ボールが散らばらない
- ・ 毎月 1～2 回利用させていただいています。団体構成員が高齢化しているため、存続が危ぶまれていますが…健康維持等に役立っています。いつもありがとうございます
- ・ 月に一回ですが大変安い費用で楽しい時間をもてて幸せです
- ・ 合唱の練習で月 2 回ほど利用させていただいています。みんなで集い、声を出してアンサンブルを創る喜びはコーラスの醍醐味で、その場としてコーナーを利用できてありがたいです。アートルームは一枠が 4 時間取れるのですが、トレーニングルームは 2 時間。これも 4 時間になったら良いなと思います
- ・ 新人の団員が 4 名あり、楽しく練習しております
- ・ 心とからだの健康に役立っているなと思います
- ・ ジャズダンスのグループです。一曲のダンスをあわせ、みんなでできた時に楽しさと達成感があります
- ・ みんなで大きな声で楽しく歌え、健康のためにもとても良いと、歌える場所のあることを感謝しています
- ・ 仲間と楽しくすごせます
- ・ いつも私たちのグループに気を配っていただき、ありがとうございます。大変気持ち良く楽しい時間を過ごしています
- ・ 職員のみなさん感じよくていつも感謝です。3 ヶ月 3 回というのが分かりにくく、できれば月 2 回 3 ヶ月で 6 回だと助かります
- ・ 仲間ができて良かった（2 名）
- ・ 仲間ができ、張り合いのある活動が楽しい。場の提供に感謝
- ・ 家から近くて、ちょうど良い規模でやりやすい
- ・ 家から近い事と受付の人がやさしい
- ・ 通いやすい
- ・ 毎週早朝からトレーニングルームを使わせて頂いて、嬉しく思っています職員の皆様も笑顔で接していただき元気が出ます。ありがとうございます
- ・ 毎週太極拳ができて元気をもらっています
- ・ お教室利用させていただき助かります！これからもよろしく
- ・ きれいなお教室で気持ち良く使わせていただいています。受付の方々にも親切にいただいています！！
- ・ 先生の指導を楽しみに通っています
- ・ 月二度活動させていただいています。窓口の方の対応で癒されています。色々な活動のことも知れました
- ・ 温かい誠実な先生と優しい仲間と共に、きれいで過ごしやすい環境で花と向き合える時間に感謝しています
- ・ いつも遅くなるけれど、みなさんと楽しくやっています



- ・毎回色々な花材に会えたり、思わぬ作品に出合えること
- ・たくさんのお会いがあるコト。集えることがうれしいです。
- ・レギュラーメンバー以外のゲストの方とご一緒できたことに感謝！！スタッフの方にも感謝です
- ・トレーニングルームは広いのでのびのびできます。ありがとうございます
- ・きれいなので使いやすい
- ・駅に近くて便利
- ・いつも心地良く使わせていただいています
- ・広さが丁度良かったです
- ・みんなが元気で楽しくころばないように
- ・駅の近くで、交通の便も良いしたくさんさんの催しもあって楽しみです！！
- ・みなさんと和気あいあいできていることがすごく楽しくうれしいです
- ・研修場所が区切られているので気兼ねしないで大きな声で発声できるので、その点みんなできやっております。受付の方がいつも明るく接してくださいますので、楽しく練習ができております
- ・お花（フラワーアレンジ）を自宅に飾るようになって、生けている時間も、自宅にいる時も楽しく幸せを感じるようになりました
- ・"仲間とリフレッシュできる時間が毎回楽しいです
- ・他の部屋を利用して、何か別のこともしてみたいです
- ・トレーニングルームは広くていいです。ありがとうございます
- ・いつも気持ち良く使わせてもらっています。ありがとうございます
- ・いつもとトレーニングルームを使わせてもらっています。「みんなで楽しく」ありがとうございます
- ・色々な方との交流ができること
- ・事務所の皆さんにいつも親切にいただき、ありがたく思っています
- ・卓球ができたことがうれしかったです
- ・みんなで協力して新しい事に挑戦して、少しずつ前に進んでいること、時々新しい企画もあり楽しめること
- ・中学校の PTA のコーラスから始まったグループです。週 1 回から月 2 回の練習になりました。年齢も上がりちょうど良い回数で出席率も上がりました。先生の楽しい指導で楽しく歌っています

【質問 B】活動を続けていくための工夫は？

- ・みなさんと協力して当番担当を決めたり、グループラインでの連絡をとったりしながら、ステージのことなども連絡しあっています
- ・会費の費用があまり掛からない。当番で掃除している
- ・毎週楽しく笑顔でレッスンに参加することで、リフレッシュになっています
- ・基本の活動場所が異なっても、みんな仲良く仲間意識をもつ
- ・研究会を年 2 回行うようにしています。月に 1 回は会議を行い、高齢の会員に配慮してみなさんの近況を聞いています。ラインや電話を活用し、できるだけ出席して頂けるようにお知らせしています

- ・健康第一をモットーに、無理せず労わりあいながら活動しています
- ・"1. 決して無理せず、メンバーに強要しないこと、2. 必ずコミュニケーションをとれるように、時々食事会をする。"
- ・楽しく、無理のないように活動しています。そして素敵なメンバーと出会えたことに感謝しています。
- ・『笑顔とコミュニケーションそしてちょっとだけの技術』 ご一緒できることに感謝！！
- ・1. 週一回はメンバー全員が参加できるようコートを取るようになっている。2. 会費として使用料の頭割りより多く集めて、懇親会費用に充てている。3. 健康に気を付けて、なるべく長くみんなとできるようにしようと話している
- ・温故知新
- ・先生のお人柄と、熱心な指導で楽しく書道を習うことができます
- ・月2回の活動を楽しみに、また仲間との会話も喜びの一つです
- ・終わりの当番をみんなで助け合っているのはとても良いと思います
- ・楽しく友達と会うこと
- ・自分の健康状態を整えるこ。
- ・年配者が多いので、連絡を密にして声を掛け合う。簡単な「会報」を作るといった工夫があると良い
- ・和気あいあいと楽しい時間を過ごすよう努めています
- ・児童、生徒が対象（学習支援）の活動なので、お家の方と密に連絡を取り合って一緒に子育てさせていただき気持ちでいます。人数が少なくてもへこまない。あとは子どもたちの頑張っていることを見逃さずいっぱい誉める
- ・卓球をするだけでなく、おしゃべりをしてのんびり2時間プレイしています

【質問 C】 メンバー間の連絡方法は？

- ・メールで連絡する
- ・メール!!
- ・グループラインを作り、メンバーと連絡。Word や Excel を使う時のためにグループ・グループを作成し、メールとして利用
- ・活動日に関しては、実施日に発表しますが、他に伝えたいことが有る時はグループラインで行っています
- ・グループラインをつくり、連絡をしています（3名）
- ・グループ LINE です。とても便利で、メンバー間のきずなが深まった様な気がします。
- ・LINE です。スマホのない方には電話をしています
- ・LINE グループです！！スマホが無い時代は大変でし。
- ・LINE で連絡しています
- ・メンバー全員への周知はメールで、メンバー間の連絡はラインのこともあります
- ・web サイト（テニスオフ）を活用しています
- ・電話
- ・メールや LINE 集まった時に伝える
- ・LINE や、会った時に次回の調整をします

横浜市社会教育コーナー2024 年度アンケート集計結果

実施期間:2024 年 11 月 8 日～12 月 10 日

配布数:510 枚 総回収数:322 枚 回収率:63%

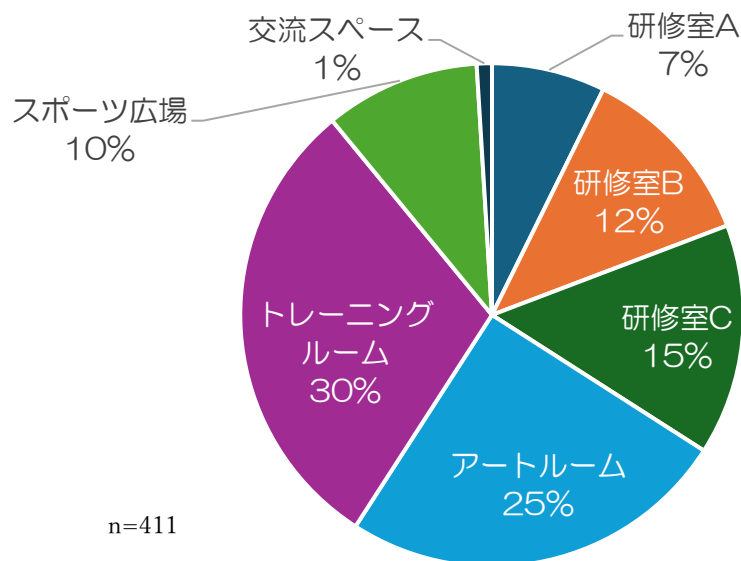
統計データは各設問の有効回答数を基に作成

1. いつも利用される部屋はどこですか(複数回答可)

□研修室 A : 30 名 □研修室 B : 49 名 □研修室 C : 61 名 □アートルーム : 103 名

□トレーニングルーム : 123 名 □スポーツ広場 : 41 名 □交流スペース : 4 名

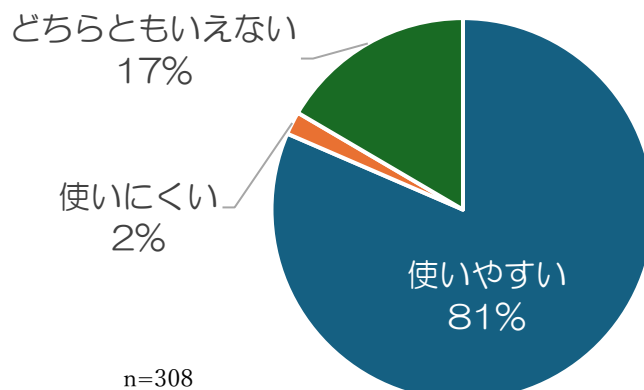
いつも利用される部屋はどこですか



2. 施設は使いやすいですか

□使いやすい : 251 名 □使いにくい : 6 名 □どちらともいえない : 51 名

施設は使いやすいですか



【良い点】

- ・スポーツ広場はネット装着済で助かる
- ・テーブルやいすが収納されていて、活動の準備に入りやすい
- ・テーブルやいすが多いので使いやすい
- ・明るく、広さ的にも使いやすい。真夏時もクーラーが効いて快適
- ・ピアノがあって、コーラスには都合が良い
- ・トレーニングルームは鏡があるのがうれしい
- ・広くてストレッチしやすい
- ・静かで使い心地が良い
- ・夜間も開いていて助かる
- ・広くて静か、駅にも近く、助かっている

【気になる点】

- ・スポーツ広場のコートのひび割れに足が引っかかったり、ボールがイレギュラーしたりすることがある
- ・スポーツ広場のひび割れの所は補修されたが、つなぎ目にボールが落ちると変化してしまう
- ・テニスコートの片側バックエンドが狭い
- ・扇風機も併用してはいるが、冷暖房の空気の回りが今ひとつの時もある
- ・部屋の外が寒い
- ・研修室利用時の机やイスの設置や後片付けが少し大変
- ・時々、黒板の清掃がされていない時がある。キャスターの不具合で、机が固定できない時がある
- ・掃除があまりきっちりとされていない
- ・床が滑る時がある

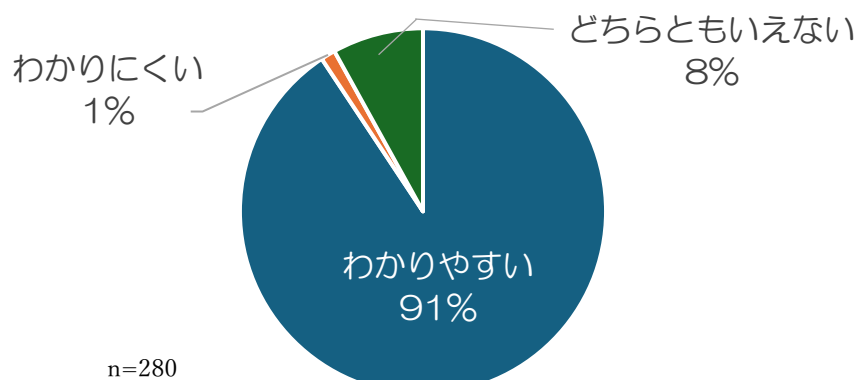
【要望】

- ・ピアノが壁を向いていて、団員の声が聞き取りにくいので、前向きに設置してほしい
- ・部屋の清掃に用いる電気掃除機がかなり旧式で、ホースがうまくつながらない。買い替えを希望
- ・アートルームのピアノのイスを新しくして欲しい
- ・当方音楽団体ですが、備え付けの譜面台を10本位はおいてもらえないか
- ・冬場のスポーツ広場は、照り返しが眩しくてボールが見え辛く、コート自体も凸凹が多くて、テニスをするにはイレギュラーが多い。後者への対応は費用的に難しいかもしれないが、前者は例えば、照り返しを防ぐ塗装などで対応できないだろうか
- ・まあまあ。今度建て替える時は、トイレを真ん中くらいにしてほしい
- ・トイレの改修を希望

3. 窓口の対応はわかりやすいですか

□わかりやすい：251 名 □わかりにくい：4 名 □どちらともいえない：25 名

窓口の対応はわかりやすいですか



【良い点】

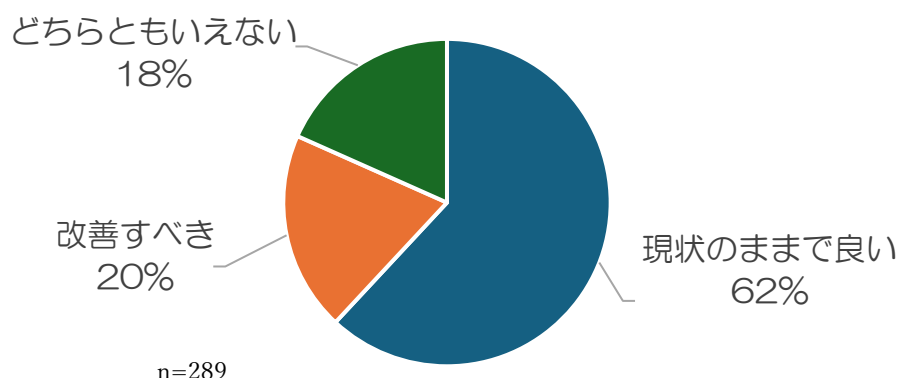
- ・コピーのお手伝い、いつもありがとうございます
- ・いつも皆さんが窓口でハキハキと対応してくださるので、気持ちが落ち着く
- ・入退所ごとに声かけしてくれて気持ち良く利用できる
- ・どの方も親しみやすい対応で、感じがよい※
- ・いつも笑顔で対応していただき、ホッとする※
- ・てきぱきと良い対応で、わかりやすいです※
- ・ていねいな対応をして下さいます。ありがとうございます※

※他同様の回答 計 15 件あり

4. 利用する際の手続きや予約方法についてどう思いますか

□現状のままで良い：179 名 □改善すべき：57 名 □どちらともいえない：53 名

利用する際の手続きや予約方法について、どう思いますか



【良い点】

- ・このままでよい
- ・アナログな予約方法ではあるが、IT化すると一気に競争率が上がるので、今のままでよい

【気になる点】

- ・HPの空室状況一覧が分かりにくい。登録番号による表記は団体名で良い。更新日時もよくわからない
- ・利用日以外にも、支払いに来なくてはいけないのは大変
- ・予約の方法で月初めに出向いてくじ引きというのが、何とかならないか

【要望】

- ・まとめて予約しても、その後の都合で適宜調整できるように、利用日時から数えたキャンセル・振替可能な日数をルール化してほしい
- ・期日に関わりなく、返金ありのキャンセルができるようにしてほしい
- ・申込から1週間以内に入金しなければならない、というルールをかえてほしい
- ・同一日同一時間帯に活動しているので、その枠を継続的に予約したい
- ・予約上限以内であれば、一日何枠かつづけてとれると利用しやすい
- ・予約用紙を家で記入できるよう、多めに渡して欲しい
- ・申請書を毎回書くのは面倒なので、コピー等で利用できたらありがたい
- ・前管理者の開館時間は8時45分だった。着替えをして9時からトレーニングルームを使うため、開館時間を前に戻して欲しい
- ・椅子の準備等があるため、空いている時は10分前位に入室できればうれしい
- ・電話等、直接来館しないで予約を完了させたい
- ・抽選会後は、その日から電話予約を可にしてもらいたい
- ・抽選申し込みが電話できると助かる
- ・月2回利用している。予約上限が6回までにできれば、月初めに2か月後の2回分まとめて予約できるので、助かる
- ・月2回利用。月2回ペースでとれるよう希望する
- ・トレーニングルームは4hで1コマにしてもらえると予約しやすい

【ネット予約の要望】

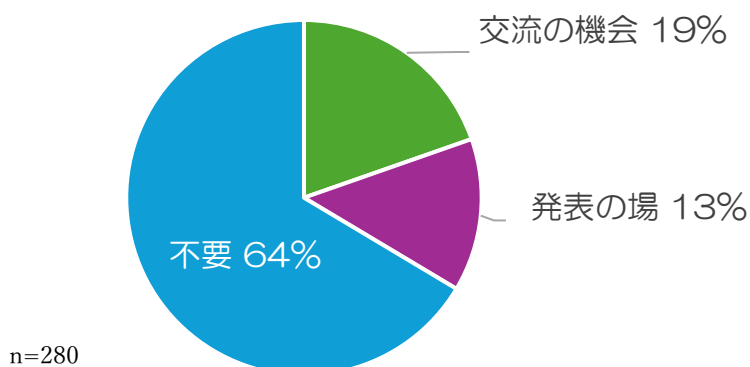
- ・インターネットから予約できるよう、システム導入を希望
- ・webで予約、支払い、キャンセルできるようにお願いしたい。書き物が多い
- ・ネット予約ができたらいいと思う。電話での仮予約は少し手間
- ・1日に抽選会場へ出向くのは大変。ネット予約の検討を希望
- ・ネット、FAX、電話などで申し込みできるようにしてほしい
- ・他施設では、パソコン・スマホから会場予約が可能。こちらでも検討してほしい

ネット予約要望の声：35名/322名中（約11%）、他手段（電話・FAX）併用希望者：2名

5. 他団体との交流の機会、または今後どのようなイベントがあると良いですか

□交流の機会：55 名 □発表の場：39 名 □不要：186 名

他団体との交流の機会、または今後どのようなイベントがあると良いですか



【要望】

- ・全体の文化祭があるとよいと思う
- ・発表会だと参加できない（日程の都合で）事が多いので、ビデオを流す等はどうだろうか
- ・「〇曜日活動しています！」的な交流。お互いのメンバー募集にもなる
- ・他団体がどのような活動をしているのかを知りたい
- ・テニス交流戦
- ・以前開催した「笑いヨガ」の企画はよかった
- ・地域の方に当団体を知ってもらえる活動紹介や発表、メンバー募集の場が欲しい
- ・他団体の活動を知りたい
- ・お祭りのなもの
- ・合同発表会とか

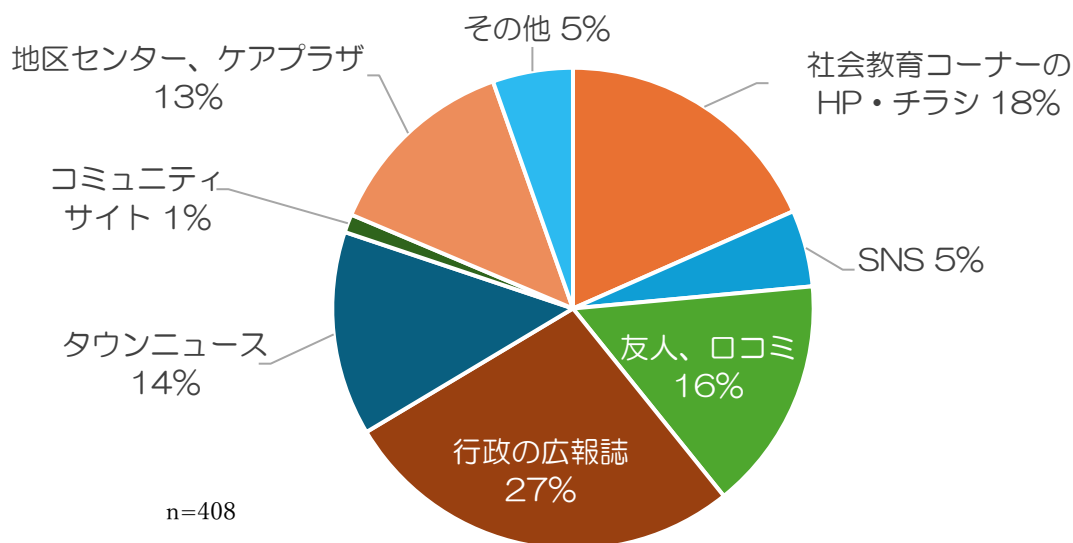
【不要】

- ・それぞれの活動で良い

6. 地域の活動についてあなたが情報を得ているメディアは何ですか(複数回答可)

- 社会教育コーナーのホームページ・チラシ：75 名
□SNS (YouTube や Instagram 等)：21 名 □友人、口コミ：64 名
□行政の広報誌：111 名 □タウンニュース等の地域情報誌：56 名
□地域コミュニティサイト (PIAZZA、パマトコ等)：5 名
□各区市民活動・生涯学習支援センターや地区センター、地域ケアプラザの情報：54 名
□その他：22 名

地域の活動についてあなたが情報を得ている メディアは何ですか



7. その他、当施設についてご意見・感想等がありましたらお書きください

【良い点】

- ・館内の掃除もよくされていて、特にトイレがいつも綺麗。ありがとうございます
- ・古い施設なのにキレイにしている
- ・いつもきれいにいただき、ありがとうねー！
- ・掃除も行き届いており、こちらもきれいに利用するよう心掛けている
- ・使いやすく、駅から近く、便利
- ・安い料金で十分な環境に満足している
- ・受付の皆さんにはいつもお世話になっている。ありがとうございます
- ・慣れていない点も親切にフォローしてもらい、助かっている
- ・いつも謝々！

【気になる点】

- ・イスが小さくやや使いにくい
- ・蚊が多く発生することがある
- ・冬場のトレーニングルームの床がコンクリのように冷たく辛い

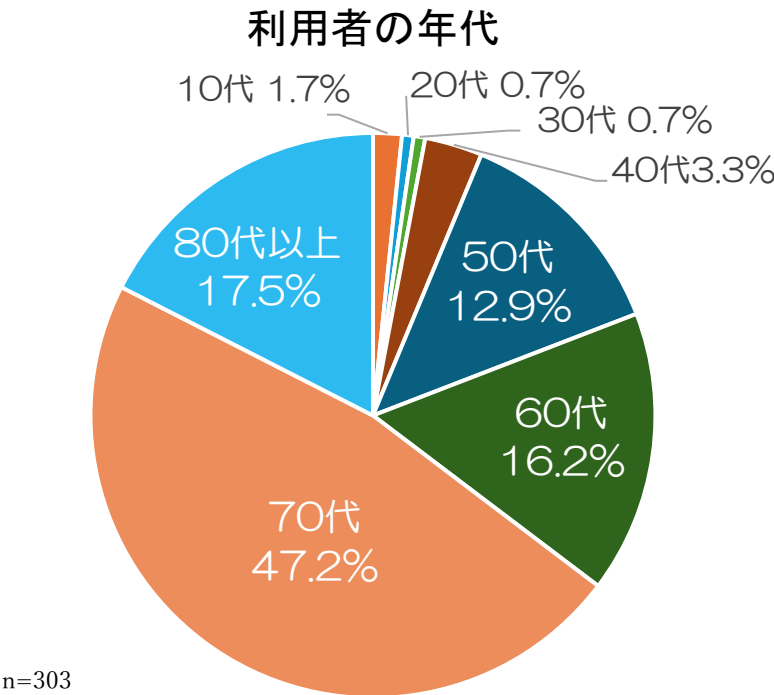
【要望】

- ・催し物、サークル案内等が奥まったところにある。もう少し表の方に掲示があれば良い
- ・各団体の清掃の基準を統一してほしい。以前、床掃除がされないまま引き継がれた事があった
- ・トレーニングマットのしまい方を統一してほしい。こちらは同じ面同士を合わせて収納している
- ・掃除機の買い替えを希望
- ・特に冬期は照明を明るくしてほしい
- ・アートルームのピアノの調律をしてほしい（寒冷の差があると余計にくるしやすい）
- ・トレーニングルームの床が冷たいので、改修を強く希望

◎最後に、お差し支えなければご記入ください

【年代】

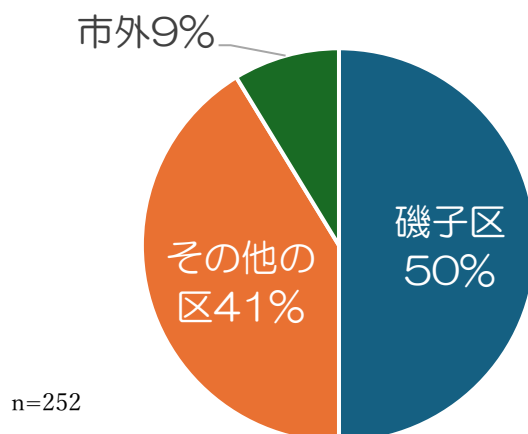
□10代：5名 □20代：2名 □30代：2名 □40代：10名 □50代：39名 □60代：49名
□70代：143名 □80代以上：53名



【居住地域】

□磯子区：126 名 □その他の区：104 名 □市外：22 名

利用者の居住地域



【利用頻度】

□初めて：3 名 □月 1 回：56 名 □月 2 回：142 名 □週 1 回：51 名 □その他：30 名

利用頻度

